

# 高山の文化



一般社団法人 高山市文化協会 発行

高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内  
Tel.34-6550 Fax.34-6877  
メールアドレス●mail@takayama-bunka.org  
ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org  
(文化会館の催し物案内はこのホームページをご覧ください。)

No.144 2013.8.5 Culture in Takayama

## 細江光洋 没後十年写真展 八月十七日(土)〜二十日(火)

(一社)高山市文化協会では、写真家 細江光洋氏の没後十年にあたり、遺作約六十点を展示します。

飛騨に生まれ、飛騨の風土や人々の暮らしを撮り続けてきた故人の業績を、末永く後世に残す足がかりにするともに、あの頃の飛騨の暮らしを思い返す一助となれば幸いです。



◇日時 八月十七日(土)〜二十日(火) 午前九時〜午後五時(最終日四時まで)  
◇会場 文化会館 三階講堂  
◇入場無料

### 同時開催 「細江光洋 門下生展」

細江光洋氏に写真を学んだ方が、全国各地で活躍されています。今回の写真展に併せて、その方々が飛騨高山へ一堂に会し、写真展を開催されます。ぜひ、ご来場ください。

◇会場 四階大会議室

### 「細江光洋氏 略歴」

大正九年、上一之町に生まれる。本名 綱一。

戦前より、飛騨日日新聞社写真部勤務の父の助手を務める。昭和二十二年、富山新聞高山支局の記者となり、高山別院の大火などを取材する。古老への取材を通じ、民俗資料、飛騨の風土に興味を抱き熱中する。

昭和二十三年、カメラ雑誌「フォトグラフィ」への投稿をきっかけに本格的にカメラの勉強を始め、観光岐阜県名勝コンクール、東海観光風物写真コンクール、国際写真サロンなどで実績を積み。

昭和二十七年、現代アマチュア写真展、七大写真雑誌傑作展に出品。世界各国の著名写真家の作品を一堂に集めた世界写真展(スイス・ルツツェルン市)で「屋根」が推薦となる。「キング」九月



染物 松本町



雪道 下三之町

号(講談社)で「山羊と子供」が表紙を飾り、「アサヒカメラ年鑑」に「吊り橋」が掲載される。

昭和二十八年、「飛騨・高山」(岩波写真文庫)刊行。この年、富山新聞を退社し、営業写真館を営み独立する。以後、数々の著名なコンクールに入選を果し、様々な雑誌、観光物の表紙を飾る写

真を撮影。飛騨の魅力を、日本のみならず世界へと発信し続けた。  
平成十五年没、享年八十三歳。

### 初心者講座のご案内(追加) 日本画(岩絵の具)

岩絵の具を使って日本画の初歩を学びます。手本を見ながら描きますので、お気軽にご参加ください。

◆日程 九月十八日、二十五日(水)の二回

◆時間 午後一時〜四時

◆費用 四五〇〇円(初心者キット代)

◆その他 墨、硯、筆など多少の道具が必要です。

◆講師 北平真由美(文化協会役員)

道伝えの日

## お月見歌会

短歌集

### 募集作品

☆一般の部 課題歌「月」 一首  
自由歌 一首  
☆高校生の部 課題歌「月」 一首

### 応募方法

メールまたは郵送で(必ず住所・氏名・電話番号を記入、高校生は、学校・学年も)。

・郵送先 〒506-0053 高山市昭和町1-188-1 市民文化会館内 (一社)高山市文化協会

・メールアドレス mail@takayama-bunka.org

締め切り 8月31日(土)(当日消印有効)

お月見歌会(優秀作の発表、講評、賞品授与、歌会)

日時 9月29日(日) 午後1時〜

場所 高山市文化伝承館(高山市城山)

※優秀作品は広報「高山の文化」に掲載します

## 「岡目(目)」

「風化させるな」とは言うけれど、形あるものは全て壊れ、やがて朽ち果て風化して行く。人の心も移ろい易く、忘れて行くことで次の記憶の入る場所を確保して行くことにもなる。

そんな中で、あの大原騒動の一連の歴史的事実はいつまでも語り継がれている。舞台となった場所や文書などは、大事に保管され続けている。陣屋を復元して今に残しているのはすばらしいことだ。一揆に関する石碑があちこちにはいっぱいあるし、古文書も多い。林格男先生が、自分の著書「大原騒動余聞」を元に、地元のTVでいいねいにゆっくり語っておられる。一度本にして図書館に置いてさえあれば記録は残る。しかし図書館の中で風化することもある。

また八月十五日が来る。明治は速くになりけり、なんて言っている間に、昭和もどんどん遠くなって行く。それを「風化させるな」と口で言うのは簡単だ。一人ひとりに具体的に何が出来来るか聞きたい。このガンモンモノも、この夏、考えていることがある。

(ガンモンモノ筆)



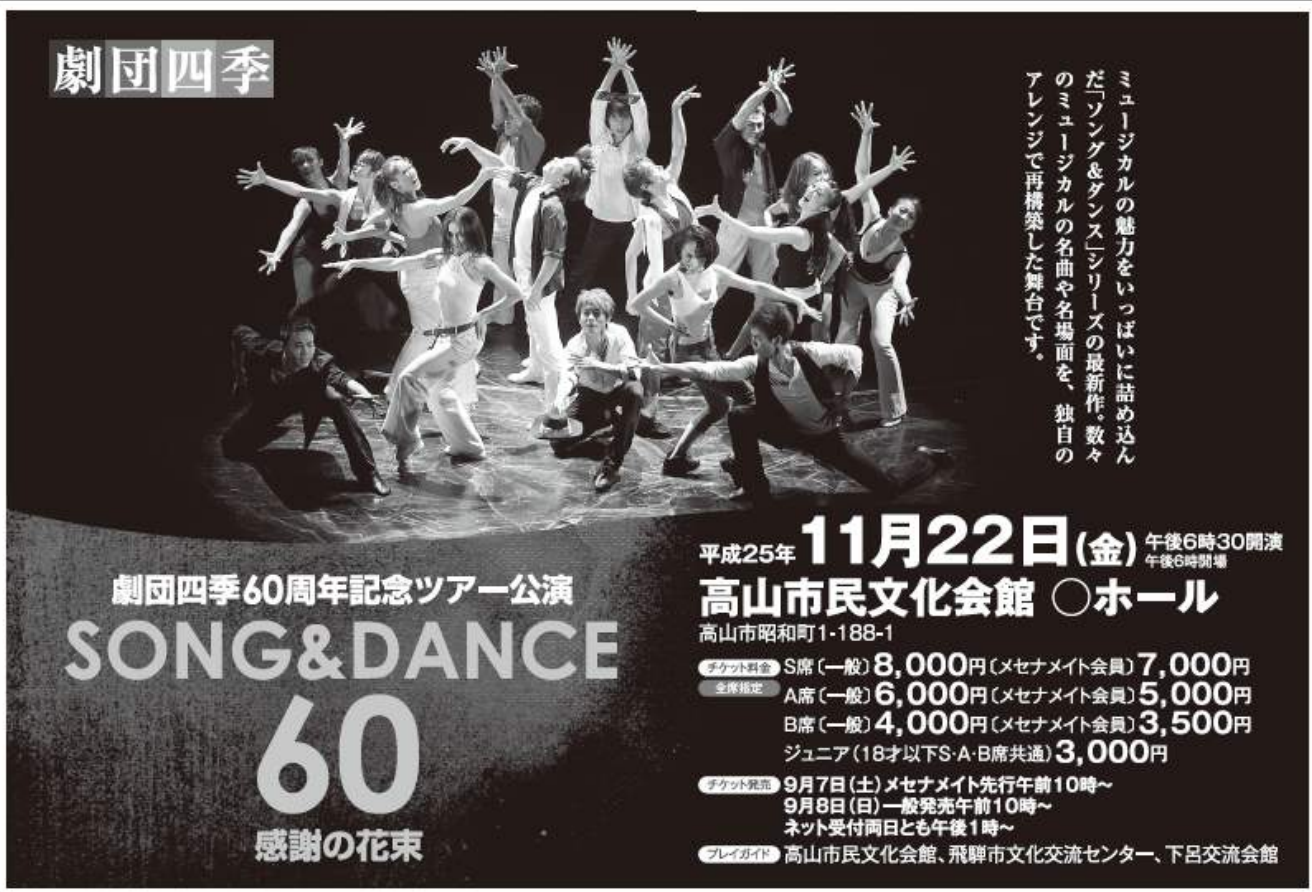


**小室等&ムツシュかまやつ**  
**コンサート**  
**昭和町一丁目フォーク長屋**

平成25年**9月8日(日)** チケット販売中  
午後4時開演 午後3時30分開場

**高山市民文化会館 小ホール**  
高山市昭和町1-188-1

チケット料金 (一般) 2,000円〔メセナメイト会員〕1,500円  
全席指定 ジュニア(18才以下) 500円 ※未就学児入場不可  
プレイガイド 高山市民文化会館、飛騨市文化交流センター



**劇団四季**

ミュージカルの魅力をいっばいに詰め込んだ「ソング&ダンス」シリーズの最新作。数々のミュージカルの名曲や名場面を、独自のアレンジで再構築した舞台です。

平成25年**11月22日(金)** 午後6時30分開演  
午後8時開演

**高山市民文化会館 ○ホール**  
高山市昭和町1-188-1

チケット料金 S席(一般) 8,000円〔メセナメイト会員〕7,000円  
A席(一般) 6,000円〔メセナメイト会員〕5,000円  
B席(一般) 4,000円〔メセナメイト会員〕3,500円  
ジュニア(18才以下・A・B席共通) 3,000円

チケット販売 9月7日(土)メセナメイト先行午前10時~  
9月8日(日)一般発売午前10時~  
ネット受付両日とも午後1時~

プレイガイド 高山市民文化会館、飛騨市文化交流センター、下呂交流会館

劇団四季60周年記念ツアー公演  
**SONG&DANCE**  
**60**  
感謝の花束

(一社)高山市文化協会加盟団体  
文化協会後援  
**催事のお知らせ**

- ◇日時 八月三十日(金) 九月一日(日) 午前九時三十分~午後九時(最終日五時まで)
- ◇会場 文化会館 二階展示室
- ◇飛友会カメキチ写真展

- ◇「飛騨俳句会・俳句募集」俳誌「飛騨」二百号記念俳句大会の投句を募集します
- ◇投句 一人二句(夏季又は秋季の雑詠句に限ります。それら以外は選考外とします)
- ◇応募方法 官製葉書に、二句と郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、左記までお送りください。
- 〒五〇六-〇〇四四
- 高山市桐生町三-二二-一
- 高山市民報社内 飛騨俳句会
- ◇締切 八月三十一日(当日消印有効)
- ◇表彰 平成二十五年十二月七日(土)午後七時から。
- 高山市民文化会館の「飛騨」二百号記念俳句大会会場にて。参加自由。
- 俳誌「飛騨」代表、小島幸男氏の講話があります。